

## 八戸

### 映像と音楽で 命の尊さを訴える

光星高60周年記念公演

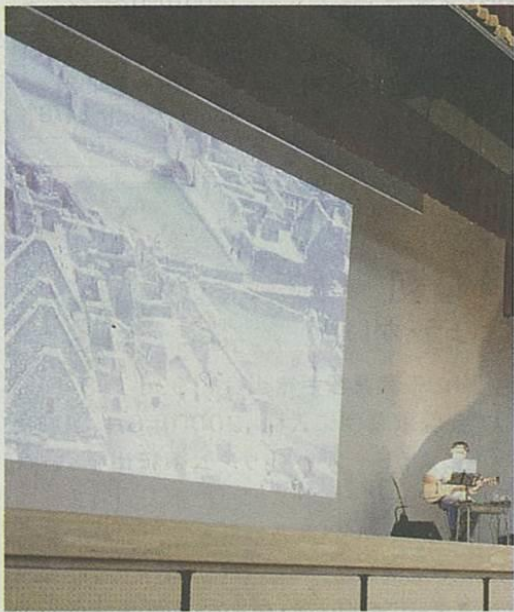
八戸学院光星高(小野崎龍一校長)は25日、創立60周年記念として、神奈川県NPO法人「地球のステーション」(桑山紀彦代表)を招いた公演を同校で開き、生徒と保護者約千人が、命の尊さや前向きに生きることの大切さを学んだ。

精神科医でもある桑山代

表は、世界の紛争地や被災地を訪れ、被災者をケアしている。公演では、紛争地の子どもらの姿と音楽を融合させた映像をスクリーンで披露した。

爆撃で破壊された店を再建したパレスチナの男性のエピソードを通じ、諦めない心の重要性を訴えた桑山代表。生徒らに向けて「見て見ぬふりをせず、困っている人に手を差し伸べられる人になって」とメッセージを送った。

(大澤諒)



映像と音楽を融合させ、命の尊さを訴えた60周年記念公演